

平成30年度 市民生活部長の目標宣言 達成状況報告

市民生活部長 齋藤 浩人

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
1	提案型協働事業の推進による市民活動の活発化 (市民協働課)	・市民提案型及び行政提案型の二つの協働事業制度の普及・啓発による利用促進を図り、市民活動の活発化を推進します。	・市民協働事業の実施件数目標:20件	・市民協働事業の普及・啓発に努めたことにより、昨年度の実績15件から4件増の19件の事業を実施しました。 [今後の取組の方向性] ・さらに、市民活動団体との協働事業を推進していくため、関係課や関係団体に働きかけ、提案型協働事業の締結に努めていきます。	・市民協働事業の実施件数19件
2	いせはらくらし安心メール配信メニューの充実と登録者増 (市民協働課 交通防犯対策担当)	・いせはらくらし安心メールの配信メニューの充実を図り、登録者数の増加を目指します。	・配信メニューの見直し ・平成30年度末時点の登録目標:13,000人	・くらし安心メールは、10月から新たな配信システムによる運用を開始し、メニューの充実を図りました。 ・新規の利用登録者は増えていますが、システム変更時に無効なアドレスを整理したため、目標には達しませんでした。 [今後の取組の方向性] ・市広報紙やホームページ、自治会回覧等により、市民に対して丁寧に周知し、さらなる普及を図ります。	・配信メニューの見直しを図ることができました。 ・平成30年度末時点の登録者数12141人
3	市民文化会館自主事業の充実 (市民協働課 市民文化会館担当)	・平成32年度に控える開館40周年にふさわしい記念事業等の立案など、ソフト事業の充実に取り組みます。	・開館40周年記念事業の企画立案	・開館40周年記念事業の企画案を作成し、市民文化会館事業協会理事会に提案し、意見を聴取しました。 [今後の取組の方向性] ・平成32年度の開館40周年記念事業実施に向け、早期に最終的な企画案を確定し、準備作業に着手します。	・概ね目標どおり達成しました
4	人権・男女共同参画施策の推進 (人権・広聴相談課)	・伊勢原市人権施策推進指針(改定版)及び第2次伊勢原市男女共同参画プランに基づき、人権・男女共同参画に関する意識啓発活動を進めます。	・社会情勢を踏まえた講演会の企画及び啓発活動の実施 人権啓発講演会 1回 男女共同参画フォーラム 1回 人権啓発パンフレットの作成 1回	・人権啓発講演会は、自尊感情を持つことの重要性をテーマに、また男女共同参画フォーラムでは、性的少数者の人権問題をテーマに講演会を開催し、多くの市民に会場いただき、人権意識の啓発を図ることができました。 ・また、性的少数者の人権についてわかりやすく解説した啓発パンフレットを新たに作成し、イベントや市の窓口等で配布することで、啓発活動に役立てました。 [今後の取組の方向性] ・今後も、社会情勢を踏まえた多様な人権問題を取り上げ、その意識啓発活動を進めます。	・目標どおり達成しました

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
5	マイナンバーカードの普及 (戸籍住民課)	・マイナンバーカードの普及・啓発はもとより、戸籍住民課窓口において高齢者等の申請を補助するなど、きめ細やかな対応に努めます。	・平成30年度末時点のマイナンバーカード交付目標:16,000枚	<p>・戸籍住民課窓口において 8 月からマイナンバーカードの申請補助を開始し、市政現況説明会等において周知するなど、その普及・啓発に努めました。</p> <p>[今後の取組の方向性] ・今後も、国の動向を注視しながら、マイナンバーカードについて市民の理解を深め、普及を促進するよう、その周知・啓発に努めます。</p>	・平成30年度末時点でのマイナンバーカード交付見込み件数 15,300件